



イベント



地域連携



話題沸騰

そろそろ親のこと・自分のことを考えるフェア ～お盆に人生を見つめ直す 終活のすすめ～

1日4回のセミナーを6日間実施、延べ約**7,500**人来場 ブース・資料協賛計 約**40**社 盛況に終わる

「老後は子どもや孫に迷惑をかけたくない」と終活に取り組む方、両親や自分の将来、平均寿命が延びるにつれて必要となる介護、もしものときの葬祭関連、財産、相続について不安に思われている方など、これから親のことを考える世代から、自身の老後までをテーマに、名鉄百貨店本店にて中日新聞社主催で6日間開催した。

「終活」に前向きな方が増えている一方、何からはじめれば良いのか、また、どうしても暗いイメージのテーマに対し、「前向きに人生を捉える場」としてどの世代の方でも興味を持てるように工夫を凝らし、オープンセールスのブース協賛では、葬祭、老後相談、相続、介護、旅など幅広い業種にご協力いただいた。著名人のセミナーは、大勢の客で熱気に包まれ、また終活関連の講座でも満席が多く、真剣にメモを取り耳を傾ける方が多かった。

百貨店という誰でも入りやすい会場での実施により、気軽に足を運び、これからの「人生」を前向きに考えるきっかけの場となったのではと思う。
(名古屋本社広告三部 長津 政宏)



▲プロ棋士九段・加藤一二三氏も登場



▲セミナーは立ち見が出るほどのもの



▲講演後の著書販売・サイン会には長蛇の列



▲人気のエターナルフォト撮影コーナー



▲入棺体験



▲ブースでは熱心に相談する人が多数

▲告知 中日新聞朝刊 8月9日付 15段



▲棺の人気投票



▲充実の資料コーナー

大注目！
イベント
特設ページの
facebook
シェア数は
200超え！

f シェア 214

そろそろ親のこと・自分のことを考えるフェア

会場：名鉄百貨店本店〔本館〕7階催場
期間：8/10 (木)～8/15 (火)
10時～20時 ※最終日は18時閉場
主催：中日新聞社
後援：C B Cラジオ
協力：名鉄百貨店